

神戸昇天教会月報

〒652-0015 神戸市兵庫区下祇園町39番7号 神戸昇天教会

牧師 小南 晃 電話 (078) 361-4490

FAX (078) 361-4539

http://nssk-kobeshoten.org/ 振替口座 01110-2-10517

今年の標語

「来てみませんか？」と誘える教会を目指そう。

努力目標

- ◎主日礼拝を大切に守ろう。
- ◎他教会の働きを知ろう。
- ◎教会ホームページの充実と活用。
- ◎地域との交流促進。

聖語 御言葉を宣べ伝えなさい。折りが良くても悪くても励みなさい。(Ⅱテモテ 4:2)

神なきところから

たとえ、山を動かすほどの完全な信仰を持っていようと、愛がなければ、無に等しい。(コリントの信徒への手紙Ⅰ 13:2)

聖職候補生 パウロ 歳 實 勲

この4月以来、この神戸昇天教会におきましてご指導を賜り、またそれによる多くの恵みが小さきこの私に与えられておりますことを感謝申し上げます。

私は、広島修道大学で35年間の職員生活を送っていました。この大学は宗教とは無縁の学校でした。ここで退職前の7年間は、キャリアセンターで仕事をしていました。

その頃は、不況まっただ中、学生の就職問題が、社会的な問題となっていました。日々、学生と向き合いながら、大学の一職員の力ではどうにもならない無力さを痛感していました。

そのような状態の中で、私は、厳しい環境に追い込まれている学生達のための「救い」はどこに見出したらよいのかと考える日が続きました。

御言葉との出会い

そのような時、長女が入学した立教大学の入学式に列席する機



会がありました。そこで、聖公会というキリスト教の教派があるということを知りました。この大学の入学式は、これまでの私が経験したことのない落ち着いた雰囲気があり、私の心を捉えました。

その入学式では、パウロの『コリントの信徒への手紙Ⅰ』にある「たとえ、山を動かすほどの完全な信仰を持っていようと愛がなければ無に等しい(13:3)」という「御言葉」が語られました。

今思えば、その朗読は、私が初めて聴いた御言葉でした。そして、その時から、「愛が無ければ無に等しい」という御言葉が、私の心の中に残っていました。

その後、広島に広島復活教会を

探しました。私は勇気を出して、一度だけのつもりで教会を尋ねました。

そこで聴く説教は新鮮でした。とくに、『ぶどう園の労働者』のたとえ(マタイ 20:1-16)の御言葉が、心にしみわたりました。

この御言葉は、私にとっては、人生の価値観を大きく転換させてくれるものでした。私はこのことが、学生の就職問題において、一つの心の救いの言葉となるのではないかと考えるようになりました。その気付きと感動は今でも忘れることができません。

受洗、そして聖職志願へ

そこから、私は自分の生き方を変えられないかと思うようになりました。私は2008年6月8日洗礼・堅信を受けました。その時点から、私は「教会」に強く引き寄せられました。さらに教会の交わりの中で、学生にキリスト教を伝えてみたいと思うようになり、私は徐々に聖職者への道を志すようになっていました。

不遜な表現で恐縮に存じますが、もし私を用いて下さる神様のお導きがあるとすれば、そのことを信じたいと思うからです。それが現在の私に繋がっているように思います。

定例集会

日 午前7時 早朝聖餐式
 " 9時15分 教会学校
 " 10時30分 聖餐式・説教
 午後6時 夕の礼拝

火 午前10時30分 聖書研究会
 土 午前10時30分 教会掃除
 (ご奉仕をお願いします)